



1 同じテーブルの方に「おはようございます！」 ぜひあいさつをお願いします。

3 時間がありましたら、資料の中身にも目を通してみてください。
(必要な説明は後ほどいたします。)

1. はじめに

①きさらづ未来会議の目的

今年度、木更津市では市制施行 80 周年を迎えます。これにあたって、「20 年後（100 周年）の木更津市がどのようなまちであってほしいか」を市民の皆さんと共に考える場として、「きさらづ未来会議」を開催します。

第2回の本日は、「市の未来」を予測して話し合うとともに、今後どんなことが課題になっていくかを考え、共有してみるプログラムとなっています。次回以降、課題の解決のために必要な取り組みを検討し、テーマごとにビジョンとしてまとめていく予定です。

きさらづ未来会議は、「みんなが参加して一緒に考えていく」ワークショップの形式で開催します。ワークショップは、何か1つの正解を決めるのではなく、「みんなが参加して一緒に考えていく」ものです。「不正解」はありません。楽しく話し合いながら、木更津のまちづくりを一緒に考えましょう！

②本日の流れ

- | | | | |
|---|-----------------------|-------------|-----------------------------------|
| 1 | 開会あいさつ
概要説明 | 10:00-10:15 | 自己紹介タイムを含みます。 |
| 2 | 「未来の不安」を
考える練習 | 10:15-10:30 | 身近な例で、「未来の不安」を考えます。 |
| 3 | ワークショップ①
市の未来を予測する | 10:30-11:00 | 「これからの 20 年で起きるかもしれない問題」を考えます。 |
| 4 | ワークショップ②
課題を考える | 11:05-11:45 | 第1回のビジョン案の達成に向けた課題は何か、話し合います。 |
| 5 | 閉会あいさつ
事務連絡 | | 終了後、今後のオンラインでの議論方法などについてご説明いたします。 |



2. 「未来の不安」を考える練習

まずは、「自分の生活」を題材に、未来の不安と対策を考えます。詳しくは全体で説明いたします。

3. 市の未来を予測する

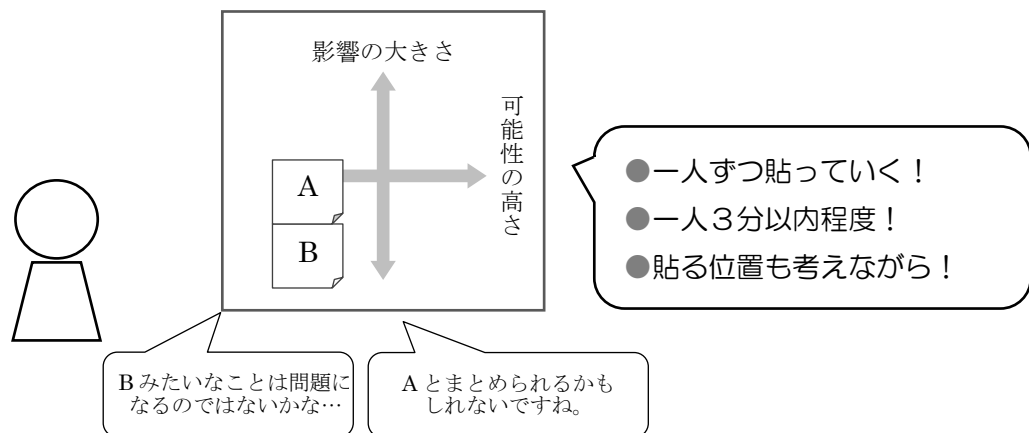
ステップ1

第1回の内容も参考に、「これからの20年で起きるかもしれない」市にとっての問題を言語化し、付箋に書き出していきましょう。詳しくは全体で説明いたします。（約5分）



ステップ2

書いた付箋を、各メンバーが発表しながら模造紙に貼っていき、似たものはまとめていきます。（約20分）



（終了後、一旦休憩予定）

4. ビジョン達成に向けた課題を考える

第1回で話し合ったビジョン案を見て、その達成に向けた課題となりそうな事項を考えます。詳しくは全体で説明いたします。

5. 閉会

これで本日のプログラムは終了です。

資料：ビジョンテーマ案

前回の内容を基に、7つのビジョンテーマ案に整理したものです。今後、テーマごとに分かれて具体的にビジョンを検討していく予定です。どのテーマに興味があるか、ご検討ください。

ビジョンテーマ案	関連する項目・キーワード
1 人のつながりがあるまち	つながり・コミュニティ、多世代交流、人とのつながり、異文化交流、外国関係
2 自然とともにあるまち	環境、自然との共存、オーガニック・SDGs、自然、エシカル化、農業・漁業・観光
3 人を呼ぶ魅力のあるまち	人口増加※、プロモーション、移住、人を呼びこめる、観光の充実、木更津 PR、遊べる施設※、駅前活性※、にぎわい（来る人にも魅力）、企業誘致
4 誰もが安心して暮らせるまち	福祉、防災、生活、支援が受けられる、安心して住める町
5 子ども・若者が育つ環境のあるまち	人口増加※、若者、子育て、教育、若者の未来へ選択肢を広げる、若者ががんばれ
6 わくわくして暮らせるまち	地元愛、スポーツ、遊べる施設※、駅前活性※、にぎわい（住む人みんな）、スポーツ・文化・アート
7 生活が便利なまち	駅前活性※、交通機関、地域で買物 住みやすいまち

※印のあるものは、テーマ間で重複するもの

ご協力ありがとうございました。

次回もよろしくお願いいたします。

